



図書館だより

# HGU Library

library.hgu.jp

vol.230

Spring 2024

北海道学  
園大学  
附属図書館へようこそ！

図書館長からのごあいさつ

図書館長・人文学部教授 田中 綾

大学の図書館を活用しよう！

FLOOR MAP

アクティブ・エリアって何？

経済学部准教授 宮本 章史

先生からのおすすめ本

経営学部教授 今野 喜文

法学部教授 神元 隆賢

図書館オリエンテーション

## 図書館長からのごあいさつ

図書館長・人文学部教授

田中綾たなかあや



85万冊。本学附属図書館は、道内私立大学の中で最大の蔵書数を誇る、知と幅広い情報提供の場です。今日では、図書館が図書の貸出だけを行う場ではないことは、みなさんもご存じでしょう。ChatGPT等、AI技術が急速に発展していますが、図書館では情報リテラシー向上を意識したサービスを提供しています。その1つが、本学図書館HPで提供している「電子リソース」の数々です。新聞記事はじめ各種データベース、電子書籍等、信頼できるこれらの情報をぜひ積極的に活用してください。

また、一人で静かに過ごす場所、という図書館のイメージとは異なるエリアもあります。数人での調べものや打ち合わせもできる「ワーク・エリア」(2階)や、4階の「アクティブ・エリア」は、グループでのディスカッションに使用できる快適な場です。

1階のラウンジには新聞も置いてあり、22時30分まで利用できます。ドリンクの自動販売機もあるので、憩いの場として親んでもらいたいと思っています。



右が河崎秋子さん

### 2階「HGU出身作家コーナー」

2023年、『ともぐい』で見事第170回直木賞を受賞した河崎秋子さんはじめ、本学ゆかりの作家の書籍を揃えたコーナーです。SF作家の荒巻義雄さん、故・佐々木丸美さんは特に有名ですが、近年、若い世代も活躍しています。ミステリー作家の嶋戸悠祐さん、川澄浩平さん。歌人の山田航さん(本学非常勤講師)。2023年度北海道新聞文学賞・詩部門の本賞を受賞した、故永しほるさんの詩集『壁、窓、鏡』にもご注目ください。

### 図書館長のおすすめスポット

### 2階「各学部推薦図書コーナー」

各学部の4年間の学びを見通せるような、推薦図書コーナーを新設しました。合わせて、学校推薦型選抜と特別選抜合格者のプレ教育に資するため、入学手続をした合格者に、入学前でも本学図書館を利用できるように制度を整えたばかりです。学部生はもちろん、オープンキャンパス等で「○○学部ではどんな本を読むのだろう?」と関心を寄せる高校生に立ち寄ってほしいコーナーです。ちなみに人文学部の100冊は、読書レポートの課題図書でもあります。



# 大学の図書館を活用しよう！

詳細はホームページへ



<https://library.hgu.jp/>

## 使い方いろいろ

### 85万冊の図書

専門書から話題の新刊まで豊富に揃っています。  
借りる際は**学生証**が必要です。

貸出冊数	日数	延長
5冊	15日	予約がなければ 更新日から15日

長期貸出可能な期間があります。  
大学院生の閉架資料の扱いは異なります。



### スマホで検索・予約

図書の**検索**は、図書館ホームページから蔵書検索（OPAC）<sup>オンライン</sup>を利用します。貸出中図書の**予約**、自分が借りている図書の**確認**や**貸出延長**なども、スマホで簡単！

蔵書がない場合は、**購入依頼**もできます。



### 電子リソース

「データベース」や「電子ブック」が利用できます。  
学外アクセスサービスで**自宅PCからも24時間アクセス可能**です。

#### 2023年度 アクセスランキング

1位	ジャパンナレッジ Lib	2,669件
2位	朝日新聞クロスサーチ	2,605件
3位	日経テレコン21	2,522件



### DVD・Blu-ray

映画をはじめとした様々なジャンルのDVD・Blu-rayを豊富に取り揃えています。

**図書館で映画鑑賞**はいかがですか？

貸し出しは行っていないため、  
館内視聴スペースをご利用ください。



## 用途に合わせた空間

### 会話できる図書館

会話しながら利用できる空間があります。**1F**はリフレッシュに最適なラウンジ、**2F**は大型机を囲みグループ学修ができるフロアです。  
個人利用もちろん可能です。



### 集中できる環境

**3F**は個人学修のための、館内で**最も静かな空間**です。会話およびパソコン・電卓等の電子機器類の使用を禁止しているため、講義の準備や試験対策に、じっくり集中して取り組むことができます。



### プレゼン準備に最適

**4F**は**グループ学修のための空間**で、2名以上での利用を原則とします。  
プロジェクターや貸出用PCを備え、個室の予約も可能です。

詳しくは5ページへ！



### くつろげる・集まれる場所

全フロア蓋つきの飲み物に限りOK、1Fは軽食が可能です。本館の閲覧席は9～22時まで。

**くつろげる・集まれる空間**として、1人時間もグループでも気軽にご利用ください。










※ サークル活動はできません。学内の厚生施設をご利用ください。



# 北海学園大学附属図書館 FLOOR MAP

北海学園大学附属図書館には本館と工学部図書があり  
85万冊の図書を所蔵しています。

## 注意事項

- |   |  |
|---|--|
|  会話可能                |  無線 LAN (学内利用手続き必要) |
|  会話不可                |  パソコン・電卓 (電子機器類) 不可 |
|  蓋つき飲み物可 (食事不可)      |  通話不可               |
|  軽食可 (汁物やにおいの強いもの不可) |  |

## 3F サイレント・エリア



個人学修のための空間です。館内で最も静謐な環境でじっくり課題と向き合い知識を深めることができます。



5 一人用の机で集中して学修に取り組めます。

視聴覚ブースでは、2F サービス・カウンターで借りた DVD やブルーレイを視聴することができます。



## 4F アクティブ・エリア



2名以上で利用するグループ学修のための空間です。ノートパソコンなど機器類の貸出も行っています。



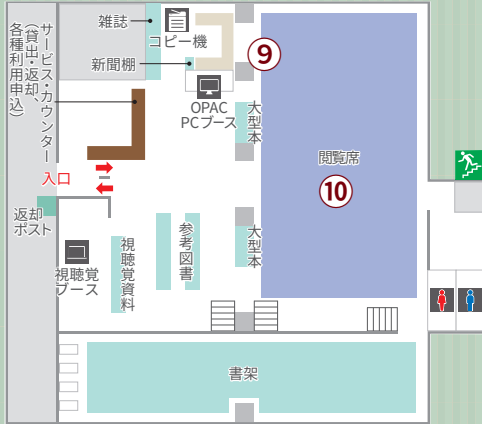
7 利用申請が必要な Active Learning Room (AL) と自由に利用できる Group Study Room (GS) があります。

AL-1 【定員 24名】  
AL-2 ~ AL-6 【定員 12名】

施設の利用申請や機器類の貸出、各種相談はサポートデスクで受け付けています。



# 山鼻キャンパス工学部図書室



理工系の専門書、雑誌が充実しているほか、小説など一般書なども配架されています。



DVD・ブルーレイが鑑賞できる視聴覚ブースや、最新の雑誌が読めるブラウジング・コーナーでゆったりと時間を過ごすことができます。



閲覧席は静謐な環境が保たれているので、集中して学修に取り組めます。

## 1F ラウンジ



自由に対話できる空間です。ソファ席があり、各種新聞が配置されています。軽食や休憩、待ち合わせなどにご利用ください。



自動販売機が設置され、軽食や会話も可能なラウンジ席。



**配置新聞**  
北海道新聞、朝日新聞、読売新聞、日本経済新聞、The Japan Times (英語)、DIE ZEIT (ドイツ語) ほか。2Fでコピーできます。

## 2F ワーク・エリア



図書館資料や館内パソコンで情報収集が行える空間です。会話しながら仲間と学修を進められます。もちろん個人利用も可能です。



幅広いジャンルの雑誌をソファ席でゆったり読むことができます。

種類が豊富です！



ホワイトボードや大型机を利用したディスカッションが可能です。



# 図書館4階 アクティブ・エリアって何？



アクティブ・エリアは、アクティブ・ラーニング（学生参加型・主体型の学修方法）を支援する、**グループ学修のための空間**です。4階サポートデスクで施設の利用申請と必要な機器類の貸出を行っています。充実の設備を仲間とのディスカッションやプレゼン準備等で積極的にご利用ください！

## Active Learning Room (AL)



プレゼンの予行演習やゼミの発表準備などにALは**利用申請が必要です**。AL-1は教員による、AL-2～6は学生による**貸切利用**も可能。プロジェクターやホワイトボードを使って実践的に学修できます。

4週間前から前日まで予約可能

図書館HP「図書館施設予約」システムからALの貸切予約ができます。



図書館施設予約

## Group Study Room (GS)



景色を眺めてリラックスGSの窓に面した座席から眺める景色は最高！気分転換にお薦めのエリアです。



自由に机やイスをレイアウト

GSは申請なしで利用できる開放的な学修空間です。

機器類の貸出はサポートデスクへ！

- ノートパソコン
- ホワイトボード
- レーザーポインター
- プロジェクター
- 録画機材
- 延長コード、ひざかけ
- ほか

\* 卒業生および学外者は利用できません

## ゼミでALを活用しています

経済学部准教授 宮本章史 みやもとあきふみ

私のゼミでは、1か月に1回程度、アクティブラーニング室を利用してしています。主な活用方法は、ゼミでのプレゼン報告、およびその準備です。準備段階では、グループごとに貸し出されたサーフェスを用いて図書館の電子リソースにアクセスし、新聞や雑誌の記事検索などを行っています。部屋が図書館4階にあるので、すぐ2階に降りて本を借りることも可能です。プレゼン報告会では、教育や年金の問題など、提示された論点について皆で議論します。

このように、確かな知識を得られるだけでなく、少人数で話し合い、学びを深める絶好の機会を提供してくれるのがアクティブエリアです。皆さんもぜひ足を運んでみてください！





# 先生からのおすすめ本

図書館で借りることができます。ぜひ一読ください。

推薦者

経営学部教授

今野 喜文こんの よしふみ



『SIMPLE RULES  
「仕事が速い人」は  
ここまでシンプルに考える』

ドナルド・サル、  
キャスリーン・アイゼンハート 著  
(三笠書房 2017年)

KONNO Yoshifumi  
慶應義塾大学大学院 商学研究科博士課程  
単位取得満期退学。修士（商学）（慶應  
義塾大学大学院）。専門は経営戦略論。研  
究テーマは、競争戦略、ベンチャー経営。

「企業を取り巻く競争環境がシンプルだった時代は、複雑な戦略を策定する余裕があったが、競争環境があまりに複雑になってくると、戦略のほうをシンプルにする必要がある」。これは2001年のハーバード・ビジネス・レビュー誌に掲載された「複雑な市場環境を生き抜くシンプルルール戦略」という論文の重要なメッセージです。著者のマサチューセッツ工科大学のドナルド・サルとスタンフォード大学のキャスリーン・アイゼンハートは、インテルやスコシシステムズのような優れた企業が経営戦略を策定するにあたり、複雑なフレームワークではなく、シンプルなルールに従っていたことを発見しました。そして、この考え方を我々の身近な仕事や人生における選択の問題

に應用したのが本書です。本書は、医療からダイエット、エンターテインメントに至るまで多種多様な世界におけるシンプルルールを活用した成功事例から始まります。その後は「シンプルルール」の分類、「シンプルルールをいかに活かすのか」、「仕事や人生でシンプルルールをどのように活かすのか」といったことが、これまた豊富な事例をもとに紹介されています。

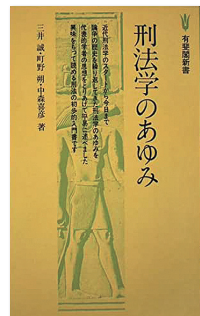
したがって、本書は経営戦略論の研究成果をベースに生まれたシンプルルールの事例集として捉えていただければよいでしょう。読み終えた頃には、この本を今の自分に、そして今後の自分にどのように活かすかを考えているはず

です。ぜひともすべての人に手にとってほしい本です。

推薦者

法学部教授

神元 隆賢かんと たかよし



『刑法学のあゆみ』  
三井誠、町野朔、中森喜彦 著  
(有斐閣新書 1978年)

KANMOTO Takayoshi  
成城大学大学院法学研究科博士課程後期  
満期退学。博士（法学）（成城大学）。専  
門は刑事法。研究テーマは、刑法と民法  
の交錯する諸問題についての研究。

近代日本の刑法学は、明治初期に御雇外国人として招聘したフランスの若手法学者ポアソナードが起草した1880年成立の旧刑法典に始まる。旧刑法は1810年ナポレオン刑法典の影響を強く受けた近代的なものだったが、折しも19世紀末から、犯罪者がなした行為とそれによって発生した客観的な結果（法益侵害）を基準に刑罰を科すべきと考える旧派刑法学に対し、イタリア・ドイツを中心に、犯罪者自身の反社会性を基準とすべきとする新派刑法学が勃興し、両者は激しく対立した。当時の日本は、若手法学者をヨーロッパに留学させて研究させ、その成果を日本にフィードバックして近代法学の基礎を築こうとしたが、ヨーロッパで新派旧派それぞれ

の師のもとで学んだ日本人も、

帰国後は新派旧派で対立した。これが、ドイツ刑法学の影響を強く受けた1907年成立の新刑法典へとつながっていく。

本書は、上記の近代刑法思想の潮流を、読みやすくまとめた新書である。表紙には「刑法の初歩的入門書」と書かれているが、実際は「刑法思想史の概説書」というべきである。法学部1年生向け5群基礎講義「刑法基礎」履修の際に読んでおくと、授業の理解度が著しく高まるであろう。

なお、本書は現在、出版社欠品状態である。本学図書館には收藏されているので、興味を持たれた方はこちらをご覧ください。

## 図書館オリエンテーション 参加者募集

図書館職員が、みなさんと一緒に館内を歩きながら、図書館の利用方法を説明します。  
大学の図書館には、これからの学生生活に役立つモノがたくさんあります。オリエンテーションを通じて、  
図書館を「見て」・「聞いて」・「触って」みませんか？  
みなさんのご参加をお待ちしています！！

参加対象	全学生（主に新入生、編入学・転入学生） ※ 個人での申込みに限ります。
開催期間	2024年5月7日（火）～5月10日（金）
実施時間	各日 ① 14:20～ ② 17:50～（各60分程度）
実施場所	図書館本館（豊平キャンパス）
集合場所	図書館本館1階入口前
申込方法	Google フォーム（ <a href="https://forms.gle/afj3te3gUJodu15y6">https://forms.gle/afj3te3gUJodu15y6</a> ） ※ 参加には事前申込みが必要です。
申込期限	参加日の前日まで



## 開館日・利用時間

	開館日	利用時間	休館日
図書館本館 （豊平キャンパス）	1F ラウンジ	月～土	9:00～22:30
	2F ワーク・エリア 3F サイレント・エリア	月～土	9:00～22:00
	4F アクティブ・エリア	月～金	10:00～21:00
		土	10:00～17:00
工学部図書室（山鼻キャンパス）	月～金	9:00～20:00	
	土	9:00～12:50	

※ 授業および定期試験がない期間（夏季・春季）は、4F アクティブ・エリアは休室、工学部図書室の利用時間が変更になります。  
※ 開館日等は変更になることがあります。詳細はホームページでご確認ください。



図書館ホームページ



### 北海学園大学附属図書館報 図書館だより

2024年4月1日発行 第46巻（通巻230号）

編集・発行 / 北海学園大学附属図書館

〒062-8605 札幌市豊平区旭町4丁目1-40 Tel 011-841-1161

<https://library.hgu.jp>